

経営強化プランで検討すべき役割・機能の最適化と連携の強化等について

①地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能

- ・地域の医療提供体制において果たすべき役割・機能の明確化・最適化
- 地域医療構想や今般の新型コロナウイルス感染症対応の経験などを踏まえ、地域の医療提供体制について果たすべき役割、機能を改めて見直し、明確化、最適化することが必要
- ・病床数、病床機能の見直しの是非
- 構想区域における病床の機能区分ごとの将来の必要病床数との整合性が必要

②地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能

- ・緊急時における後方病床の確保や人材育成など在宅医療に関する役割・機能
- ・住民の健康づくりの強化に当たっての具体的な役割・機能
- ・病院の規模や特性等に応じた役割・機能の明確化・最適化
- 計画策定の際には介護保険事業との整合性を確保する必要がある。

③機能分化・連携強化

- ・基幹病院との間の役割分担の明確化（回復期機能、初期救急等）
- ・地域全体で持続可能な地域医療提供体制を確保するために必要な機能分化・連携強化の取組
- ・公立病院等の機能分化・連携強化の概要と当該公立病院が講じる具体的な措置
- 地域全体で持続可能な地域医療提供体制を確保するために必要な、機能分化・連携強化の取り組みについて検討し、地域の中で市立病院が担うべき役割や機能を改めて見直し、明確化、最適化した上で病院間の連携を強化する機能分化・連携強化を進めることが必要

④新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

- ・感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペース等の整備
- ・感染拡大時における各医療機関の間での連携・役割分担の明確化
- ・感染拡大時を想定した専門人材の確保・育成
- ・感染防護具等の備蓄
- ・院内感染対策の徹底
- ・クラスター発生時の対応方針の共有等